

令和 7 年 8 月 香美町教育委員会（定例会）会議録

【開会・閉会の年月日】

令和 7 年 8 月 27 日（水）午後 1 時 30 分～午後 2 時 30 分

【場所】

香美町村岡地域局 3 階 301 会議室（香美町村岡区村岡 390 番地の 1）

【会議に出席した者の職・氏名】

教育長	前田 毅
教育委員	多田 好江
	田路 一成
	上田 美登里
	石田 雅也
事務局	
教育総務課長	山田 貴広
こども教育課長	井上 修三
教育総務課参事	清水 幸信
こども教育課参事	上田 智康
教育総務課副課長	井上 直樹
こども教育課副課長	今西 勝彦
生涯学習課副課長	中村 達也
教育総務課総務係総括係長	宮脇 秋子

【会議に欠席した委員の職・氏名】

なし

【議事日程】

会議に付した事件も、同じく別紙議事日程のとおりである。

1 開会

（教育長）開会宣言

2 会議録署名委員の決定

（教育長）会議録署名委員に多田委員を諮り、全員承認

3 会期の決定

（教育長）会期は本日 1 日限り

4 会議録の承認

前回会議録を会議に諮り、全員承認

5 教育長報告

7月23日から8月26日までの期間（前回の教育委員会～昨日）に開催、出席した会議・行事などについて資料により報告した。

【質疑・意見等】

（上田委員）

英語のことでお話があったのでお尋ねしますが、今は外国語に触れる機会も、外国人の方に接する機会も多いですし、ALTの先生たちをはじめとしてネイティブの英語に触れるということは本当に多くなっています。そのため、学びとしての英語というのはすごく充実していると思いますが、教育長が仰ったように、コミュニケーションのツールとして使いこなすということがなかなかできていないようです。日本人が昔から長い時間英語の勉強をしてきているのに、コミュニケーションが取れないというのは、学び方や指導の仕方ではなく、取組み方を考え直すべきなのかなと前々から思っていましたので、交換留学や外国の生徒たちとリアルタイムでやり取りするというような取組も考えていただけたらと思います。

（教育長）

全国的に海外とのやり取りの数は減ってきています。安全にやり取りができる、行き来ができるという国が、非常に情勢的に難しいので、もちろん一番はそこだろうと思いますが、香美町が一つ出した答えとして、『E S A（小学校英語力スキルアップ事業）』『E S C（中学校英語力スキルアップ事業）』や英検 I B Aに取り組んできています。インプットはたくさんされていますが、アウトプット、要するに会話する方が少ない。アウトプットとして学校でする勉強には限界がありますので、そういう機会は本当に真剣に捉えていかないといけないと思います。また、検討させていただこうと思います。

6 事務局報告

(1) 教育総務課

○第2回香美町村岡区小学校等再編検討委員会について・・・報告者：教育総務課参事

- ・8月25日に第2回検討委員会を開催した。
- ・小学校の統合の方式を協議し、それぞれの団体に意見集約してきた結果を聞かせていただいたうえで、新設統合で進めていくことを確認した。
- ・就学前施設の再編の方式について、再編の時期は令和9年4月とし、宝樹保育園を保育所型認定こども園化し、村岡、うづか及び射添幼稚園を廃止することについて各団体に意見集約をお願いしていたが、全ての団体がこの案の通りで良いと確認した。
- ・次回は小学校統合後の校舎の位置について協議することとし、今の校舎のいずれかを使用するという前提で提案し、各団体での意見集約をお願いした。

○令和7年度香美町教育委員会の点検・評価（外部評価結果）について

・・・報告者：教育総務課副課長

- ・6月定例教育委員会後に教育委員の皆さんから質疑や意見をいただいた内容について、一覧表にまとめ配付した。
- ・7月18日に外部評価委員会を開催し、各基本方針の総合評価と成果・課題について、担当課長から説明を行い、3名の委員から意見や提言をいただいた。
- ・全体的な評価と方向性について、概ね適正に事業を進めているとのご意見をいただいた。
- ・評価の扱いについて、概ね重点事業が1事業を対象としているが、複数の事業をグループ化して対象とするものもある。内容によってグループでの評価が行われることはやむを得ないが、次期の教育振興基本計画では、他の領域との考え方についての整合性の検証をお

願いたいと意見を頂いた。

- ・ 111の取組事項の実施状況は、「良好」「概ね良好」であり、重点事業における自己評価も妥当と言えるという評価をいただいた。重点事業のうち、自己評価がC評価の2事業について、1つ目のふるさと給食推進事業は、天候不順の関係で評価が難しいが、食育との関連での評価も検討をお願いしたい。2つ目の土曜チャレンジ学習事業も、天候不良により中止が影響したものであるもので、やむを得ないと意見をいただいた。
- ・ 外部評価を受けて、9月定例議会に報告させていただくとともに、ホームページでの公表を行う予定としている。

【質疑内容】

(上田委員)

アレルギー対策についてですが、アレルギーの度合いによっては、アナフィラキシーということもあり得ると思います。それぞれの学校ではマニュアル通りに対策をしておられると思いますけれども、エピペンほどの学校にも備えておられるのかということと、マニュアルで共有しておられても、トレーニングしないとなかなか使えないと聞いたりしますので、トレーニング用の針のないエピペンを使って訓練をされているのかお尋ねします。

(こども教育課参事)

エピペンに関しては、該当の児童生徒でなければ持っていませんので、対象の児童生徒がいない場合には学校には置いていません。エピペンは基本的に本人が1つ持つ、複数持っている場合は担任が持つ、もしくは保健室など置き場所を決めています。対象児童生徒がいる場合は、必ず春の職員会議の後に、トレーニング用のものを実際に使って研修等を行っています。エピペンは基本的に本人が打つものですし、医行為にあたりますので、保護者と十分にやり取りをして、子どもができなかった場合は先生にお願いしますという承諾を得て行うことにしています。

○第3期香美町教育振興基本計画にかかるアンケートの実施について

・・・報告者：教育総務課副課長

- ・ 第3期香美町教育振興基本計画に向けて、現在アンケートを行っている。
- ・ アンケートは、小学5年生、中学2年生、教職員、保護者、無作為に抽出した1,000人の町民を対象としている。
- ・ 回答期限は、児童生徒・教職員は9月末、保護者と町民は10月末とし、その後、回答いただいた結果について、計画策定に向けて集計、分析を行っていく。

(2) こども教育課

特になし

(3) 生涯学習課・・・報告者：生涯学習課副課長

○香美町スポーツ賞表彰要綱について

- ・ スポーツ関係で優秀な成績を収められた高校生や一般の大人に対しての表彰規定がなかったため新たに要綱を定める。
- ・ 表彰の種類は、スポーツ栄誉賞、スポーツ優秀賞の2種類とする。
- ・ 対象者は、中学校以下の児童生徒を除いた町内に住所を有する者、町内に住所を有する事業所に勤務し又は学校等に在学する者、町内を活動拠点とする団体に所属する者、この他町にゆかりのある者で町民のスポーツ振興に貢献し、その功績が特に顕著である者とする。

- ・表彰の基準として、スポーツ栄誉賞は、日本代表としてオリンピック・パラリンピック等に出場若しくは国際大会で入賞、スポーツ優秀賞は、全国大会で入賞、近畿大会3位以内、県大会優勝といった区分を設けている。
- ・令和7年10月13日から施行する。

○文化芸術事業について

- ・豊岡演劇祭2025香美町公演、学校公演

学校公演は、6小学校で児童向けにサーカスを予定している。(出演：瀬戸内サーカスファクトリー)

豊岡演劇祭2025香美町公演は次のとおり。

- ①原田大二郎×佐藤正治『朗読とパーカッションの新世界～但馬の旅～』

日時：令和7年9月13日（土）14時開演

会場：小代区総合センター 久保井講堂

- ②瀬戸内サーカスファクトリー『Workers ワーカーズ!』

日時：令和7年9月14日（日）14時開演

会場：香住区中央公民館 文化ホール

- ・小堺一機講演会

日時：令和7年9月20日（土）14時開演

場所：香住区中央公民館 文化ホール

7 その他

○9月の定例会について

日時：9月24日（水） 午後1時30分～

場所：香美町村岡地域局3階 301会議室

○10月の定例会について

日時：10月27日（月） 午後1時30分～

会場：香美町村岡地域局3階 301会議室

8 閉会

香美町教育委員会会議規則第30条の規定によりここに署名する。

令和7年8月27日

教育長

前田 毅

香美町教育委員会

署名委員

多田 好江

会議録作成者：教育総務課総務係 総括係長 宮脇 秋子